TAKAYAMA
体協たかやま
第41号
平成23年1月15日
(財)高山市体育協会
広報委員会

市民健康マラソン

ぎふ清流国体には誰もが納得のいく結果を

HC高山監督　山川由加

平成二十四年に開催される、ぎふ清流国体で高山市ではハンドボール競技が行われます。岐阜県から強化チームに指定されている女子ハンドボールHC高山の監督を務めさせていただいております山川由加と申します。

私は愛知県の春日井市立中部中学校でハンドボールを始め、名古屋短期大学付属高校(現校花学園高校)を卒業後、ハンドボールの実業団のあるブラザー工業㈱、㈱イズミで選手として活動しました。学生・社会人時代を通して、全日本Jr・全日本代表に選ばれることもできました。

現役引退後は桜花学園高校ハンドボール部のコーチを七年間務め、全国大会で優勝の成績を収めました。ぎふ清流国体に向けての強化のため、岐阜県ハンドボール協会より要請を受け、平成二十年四月、高山へ来ることになりました。現在は地域スポーツ振興をバックアップしてくださる高山信用金庫に籍を置き、HC高山の監督として三年目を迎えています。

HC高山には選手二十名、スタッフ三名が所属しています。週四～五回、夜八～十時頃まで飛騨高山ビッグアリーナや中学高校の体育館を利用して練習をしています。平日は仕事が終わってからになるため、練習開始時間もバラバラ、選手の中には朝早くから仕事に就いている者もいて、集中力の低下や、ケガの心配があります。また、毎日でも練習したいところですが、実業団とは違い、練習場所の確保が難しいのも悩みです。立ち上げ当初からすれば、周りのみなさまの支援をいただき練習の環境は整いつつありますが、十分な練習のためにはまだまだ、というのが本当のところです。

おかげさまで、ジャパンオープントーナメントで二年連続三位という成績をあげることができましたが、優勝を目標においていますので、次の大会では必ず優勝できるよう今後とも練習に励んでいきます。そして、その結果が通過点になり、ぎふ清流国体には「誰もが納得のいく結果」を出せるように努力していきたいと思います。

わが協会の大先輩 6

高山バレーボール連盟 会長　高垣亮三

昭和25年春、放課後５～６人の友だちとグランドに転がっていたバレーボールで円陣パスをしたのが、私とバレーボールとの出会いでした。高校時代には、チーム代表理事として当時の高山排球連盟役員の末席を汚す事になり、会計・審判長・理事長などを歴任し平成12年より会長の重責を拝命しております。

わが連盟を育て、支えてくださった大勢の大先輩方の中から、特に私個人に大きな影響を与えてくださいました大先輩２人について紹介します。

橋本市郎氏と滝徳太郎氏です。２人は共に旧国鉄機関区にお勤めで、昭和22年高山排球連盟結成の功労者であり、高山バレーボール界の選手としても第一人者でした。

当時は９人制バレーで滝氏は前衛のセンターとしてどんなボールでもきれいなトスにされ、中衛レフトの橋本氏から正に地面に突き刺さるようなスパイクが打たれてきました。両氏は、プレイヤーとしてだけでなく連盟の組織強化、大会運営まで全てに渡り現在の連盟の礎を築いてくださいました。昭和40年10月第20回岐阜国体バレーボール一般男女、教員男子、高校男子の４部門72チームが参加する会場の責任者として、県・市の行政への折衝、国・県のバレーボール協会との交渉等々、国体会場地としての大成功を納めた原動力と成られました。又同時に飛騨バレーボール協会を立ち上げられました。その成果はその後も岐阜県バレーボール協会で大きな力となり、有名チームの招聘や、再度に渡るバレーボール中部総合大会を開催、成功に繋がってきました。

近年バレーボールは一般社会人のソフトバレー化が進んでいますが、そのソフトバレーを通して技術力の向上やチーム間の交流が更に深まることを願っています。

栄光・快勝・健闘……の戦跡

市民体育大会

◎ハンドボール校下別大会
優勝　中山校下　2位　日枝校下
3位　東山校下　4位　松倉校下

◎バドミントン
優勝　武藤チーム　2位　黒木チーム
3位　打江チーム　4位　田口チーム
5位　上小家チーム

◎弓道
▽団体　優勝　だんし　2位　吉城E
3位　吉城A　4位　ホワイトナイツ
▽個人　1位　新井宏規　2位　脇淵裕太　3位　細江美穂　4位　島田潤一　5位　野々川鈴子　6位　森瀬秀一

女子ハンドボールのHC高山ジャパンオープン2年連続3位

8月14日～16日、山口県で行われた全国大会で2年連続3位の偉業を成し遂げた。この大会は各地域の予選で勝ち抜いた16チームのトーナメントで争われ、準決勝で徳山クラブ（山口）と対戦、接戦の末、敗れたが、3位決定戦では京都クラブには圧勝した。

また、8月28・29日の国体東海予選会・成年女子の部で2位入賞5年目の挑戦で初の団体出場切符を手にした。（山川由加監督の所感は一面に記載）

白野姉妹ペア・「形」で全国3位入賞

10月31日、東京・講道館で行われた全日本柔道「形」競技大会の「柔の形部門」で姉妹の白野恵さんと光さんが息の合った技を披露して、3位入賞に輝いた。

新井真季子さん（高山西高）スキー・五輪・強化選手に

昨年、全中スキー大会アルペン競技で活躍した新井さんは現在、オーストリア留学、多くの競技会に出場し、実績を積み重ね、日本の女子高校生の中でトップであることを評価され、強化選手に選ばれた。

千葉国体出場者

◎剣道・少年男子　選手・新井洋太、保木脇尚利（以上・高山西高）
◎アーチェリー・成年女子　選手・長岡光江（県体協）、五反田裕子（ＪＡひだ）

アーチェリー：女子団体戦

◎ハンドボール・成年女子＝HC高山
監督・山川由加（高信）
選手・山下孝子、中村愛歩、東祥子（以上高信）、立野未央、八重安由美、小田奈穂子、池之端弥生、柴田理沙（以上飛騨特別支援学校教員）、和田朋子（向陽園）、宮ノ腰愛子（スタジオシーベス）、岡崎加奈子（中山中教員）、西尾侑希子（新宮小教員）
◎ハンドボール・少年女子
監督・近藤哲也（飛騨高山高教員）
選手・日野友佳子、甲めぐみ、山下真里奈、井上英美里、丸山由乃、野中文月、山崎翼、中島沙里奈（以上飛騨高山高）
◎ハンドボール・少年男子
選手・政井睦貴、清水雄太、中坪涼二（以上高山西高）なお、右記の者に瀬上会長より、体育協会の激励金が贈られた。

「飛騨高山」チーム・全国還暦大会三位に入賞（軟式野球）

９月3～7日・岩手県で行われた全日本選抜還暦大会で「飛騨高山」チームが見事三位に輝いた。

49チームが参加、４回戦まで船坂勝美投手が好投、打線ともみ合い順調に勝ち上がったが、準決勝で優勝チームのオール札幌と対戦、延長の末、５×６で惜敗、優勝を逃した。

飛騨山岳会員・チベット未踏峰ダ・カンリ峰を制覇

飛騨山岳会員が加わる合同登山隊が９月14日、チベットの未踏峰ダ・カンリ峰（6247M）の登頂に成功した。頂きに立った6名の内、3名が飛騨山岳会員という快挙、初登頂を成し遂げた会員は木下喜代男(65)東辰巳(58)田中義信(60)の皆さん。

青少年の育成に貢献、県が団体・個人表彰

11月28日（県青少年健全育成県民大会）が開催。模範となる活動に取り組んだ団体や青少年の健全育成などに功績のあった、個人を表彰。高山市関係では次の皆さん。

◎優良少年団体
奥飛騨道場スポーツ少年団・飛騨合気道（同）
◎優良育成指導者
吉眞隆（市スポーツ少年団）、井口忠司（高山スキースポーツ少年団）

各全国大会出場者紹介

◎全国家庭婦人バレーボールいそじ大会
清水千恵美（岡本町二）、桐山なほ美（久々野町）、田瀬ますみ（石浦町）、土屋富美代（千島町）、籠場和子（石浦町）、細江恵美子（西之一色町）、大庭洋巳（国府町）、西香（片野町）黒地薫（花里町）、大坪真佐美（一之宮町）以上の皆さん
◎全日本・シニアバドミントン
荒城正巳（桐生町）、牛丸幸子（国府町）、小邑朋子（匠ヶ丘町）
◎全日本小学校相撲優勝大会
小林真大（丹生川小４）

「飛騨高山」チーム・ゲートボール県大会で優勝

10月20日「県選抜選手権大会」が開催され、シニアクラスで優勝した。来年5月に岩手で開催される全国大会への出場権を勝ち得た。「飛騨高山」チームは、市内のチームから選抜し、5人で編成。メンバーは次の皆さんです。古川昭夫、田舎中清（以上大新町）、上出実（吹屋町）、奥田直登（下岡本町）、田屋春男（愛宕町）

県高校新人・剣道・高山西高校男子三連覇

11月20日に行われた。剣道の県高校新人大会で高山西高校が３年連続の団体優勝を果たした。個人戦でも玉井裕也さんが優勝。紺谷篤さんが3位入賞。団体戦のメンバーは次の皆さんです。内村宜揮、玉井裕也、岩佐健太、紺谷篤、飯山紘一郎、古田将大、岩口晃司

第47回飛騨駅伝 高山市陸上競技会三連覇

11月21日、小坂―下呂間、26・4K・6区間で行われ、陸上競技会は2区より独走し三連覇を果たしました。メンバーは次の皆さんです。

岩本泰岳、桑山和久、谷口善隆、田川智哉、岡野光知、清水洋一

（紙面上、敬称を省かせて戴きました。）

第34回市民健康マラソン大会

当協会主催の第34回市民健康マラソンは、11月23日（勤労感謝の日）、中山公園陸上競技場を発着点に開催されました。

参加選手数は13部門で計1456名となり、当日は加盟団体の皆様のご協力により無事大会を終えることができました。

なお、車イスレースの部は参加者1名のため、オープン競技となりました。各部門8位までの入賞者は次の通りです。

◇小学3・4年男子の部（2㎞）
①橋本達也②木口健③中田滉一朗④諏訪陽大⑤平田陽生⑥藤森直紀⑦清水宝⑧澤田莞次郎

◇小学3・4年女子の部（2㎞）
①三野島真規②平野美月③高石紗良④滝下瑠菜⑤廣瀬奈穂⑥片桐未悠⑦中島礼那⑧石原朋実

◇小学5・6年男子の部（2㎞）
①鍵谷希②後藤慶晃③坂上貴彦④鈴木青空⑤青木瑛斗⑥中川桂汰⑦舟橋大樹⑧門谷颯星

◇小学5・6年女子の部（2㎞）
①岩島歩音②松下絢音③大島莉子④大前みさき⑤藪下黛⑥高木響生⑦杉山空木⑧大坪由依

◇中学生男子の部（3㎞）
①洞口拓己②中家宥吾③清水竜馬④橋本峻⑤中舎竜一⑥中田裕士⑦越智森大⑧柿本一朗

◇中学生女子の部（3㎞）
①鞠子知美②垣内美紀③田中樹里④松葉優花⑤松葉梨花⑥渡邉郁美⑦佐藤結希⑧下垣内莉央

◇高校生男子の部（5㎞）
①土岐公臣②稲田健吾③稲田康希④千葉魁人⑤松橋功明⑥菅沼明登⑦平塚貴政⑧岡田渉

◇高校生女子の部（3㎞）
①池田恭子②渡辺恵美子③若田世菜④佐藤明希⑤室谷春菜⑥鞠子友里江⑦北村美由起⑧村田栞

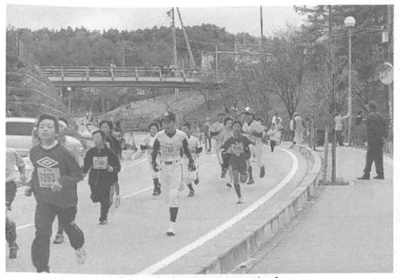
◇一般女子の部（2㎞）
①笠城舞華②谷口彩子③丸野雅代④小坂知子⑤吉田和美⑥山田寿代⑦島田千夏⑧藤井裕美

◇青年男子の部（5㎞）
①谷口善隆②大村浩志③石井湧達④戸澤直樹⑤坂泰輝

◇一般男子の部（3㎞）
①岡野光知②髙原吉雄③岡田篤司④増田龍将⑤尾崎啓介⑥宇野仁司⑦松田和久

◇壮年男子の部（3㎞）
①松本幸靖②高野幸一③田口洋一④花田義広⑤冨田善友⑥若山直樹⑦加納糾行⑧瀧川清人

◇実年男子の部（3㎞）
①洞浩幸②林芳忠③井上馨④吉眞泰男⑤西田稔⑥垣内喜久雄⑦下垣内忍⑧加藤守道


市民健康マラソン大会

第6回市民駅伝大会

第6回高山市民駅伝大会は10月24日、高山市の宮小学校を発着点に行われ5部門に40チームが出場し、いずれも5区間でタスキをつないだ。

◇小学生男子の部
①新友陸上A（後藤慶晃、宮島昇吾、織田和真、八賀出海、門谷颯星）②一之宮クラブA③花里サッカー

〈区間賞〉
▽1区　鍵谷希（高山陸上A）
▽2区　宮島昇吾（新友陸上A）
▽3区　山平瑛二（一之宮クラブA）▽4区　巣鷹太一（花里サッカー）▽5区　門谷颯星（新友陸上A）

◇小学生女子の部
①新友陸上A（大前みさき、岩島歩音、大坪由依、萱垣亜純、藪下黛）②国府ジュニア陸上クラブA③新友陸上B

〈区間賞〉
▽1区　杉山空木（国府ジュニアA）
▽2区　岩島歩音（新友陸上A）
▽3区　大坪由依（同）、長瀬香帆（新友陸上B）
▽4区　萱垣亜純（新友陸上A）
▽5区　藪下黛（同）

◇中学生男子の部
①中山中（洞口拓己、橋本峻、中田裕士、柿本一朗、中家宥吾）②国府中クラブ③宮中野球部A

〈区間賞〉
▽1区　洞口拓己（中山中）
▽2区　橋本峻（同）
▽3区　中田裕士（同）
▽4区　柿本一朗（同）
▽5区　中家宥吾（同）、渡辺宏生（国府中クラブ）

◇中学生女子の部
①中山中A（谷口由衣、田中樹里、山下善弓、野村綾音、堀優花）②中山中B③国府中陸上部A

〈区間賞〉
▽1区　谷口由衣（中山中A）
▽2区　西田愛奈（中山中B）
▽3区　山下善弓（中山中A）
▽4区　野村綾音（同）
▽5区　堀優花（同）

◇一般の部
①走好会（谷口善隆、花田義広、桑山和久、三橋貴典、岡野光知）②一之宮③国府倶楽部B

〈区間賞〉
▽1区　谷口善隆（走好会）
▽2区　花田義広（同）
▽3区　桑山和久（同）
▽4区　小島拓也（一之宮）
▽5区　船坂勝美（国府倶楽部B）

市民駅伝大会

第4回岐阜県民スポーツ大会の結果

県体育協会主催の郡市対抗による県民スポーツ大会（秋季大会）が9月19日（一部競技を除く）に行われた。

【総合】
1位＝山岳・陸上・バスケット・アーチェリー
2位＝ハンドボール・ソフトボール・相撲
3位＝サッカー
5位＝空手道
7位＝テニス・バドミントン・バレーボール

【部門】
バスケットボール　①一般男子、一般女子
ハンドボール　①一般女子　②一般男子
ソフトボール　①一般男子　③壮年男子
バレーボール　②シニア男子
バドミントン　⑤一般女子
ソフトテニス　⑤一般男子

【個人】（優勝者のみ）
◎陸上競技
女子400Mリレー
（神出・小枝・船坂・笠城）
◎相　撲
壮年の部　吉倉英明
◎アーチェリー
男子A部門　野木　諭
〃　B部門　平野寛明
女子　島あずさ

平成22年度高山市スポーツ少年団大会・交流会

去る12月5日、ビッグアリーナで市スポーツ少年団大会・交流会が、42団体の団員、指導者、母集団、総勢約1600名の参加により、盛大に開催された。

午前の式典では、模範団員の表彰と本年度大会等で優秀な成績を収めた団員、育成功労者の表彰が行われた。午後からの恒例の団員交流会は、4年生以上団員は綱引き、3年生以下はドッヂビーで交流を深め合った。

スポーツ少年団大会

最優秀団員（36名）

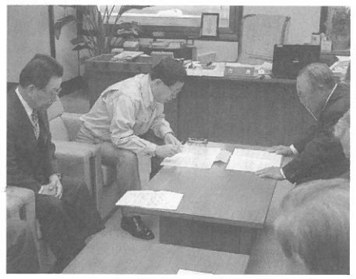
高山ウイングスサッカー　水小瀬　連
高山柔道　石塚　淳朗
〃　東　普由花
高山スキー　柚原　功児
〃　今井結里亜
高山市空手道　西本　瑞歩
高山山王サッカー　鉞　元成
高山東サッカー　山下　遥
新友陸上　田中恭士郎
〃　川上　夢花
高山南クラブ　坂澤　翔哉
北アルファード川原　健豊
三枝クラブ　丸山　紘史
山王ベアーズ　南　皓貴
新宮クラブ　滝　大介
高山剣道　梶野　駿
〃　道下　真妃
高山花里サッカー　大谷　修也
アッフェビダスキー　大上　裕也
新宮サッカー　中村　優斗
高山合気道　中谷　祐斗
〃　林　和母
高山フレンドバレーボールクラブ　脇田真悠子
高山卓球　新井　恒輝
一之宮クラブ　中岩　昂樹
奥飛騨ファイターズ　小瀬　颯
奥飛騨道場　森奥　翔貴
丹生川ニューリバーズ　今井　譲
丹生川陸上　奥田　良太
〃　渡瀬　葉月
久々野ファイターズ　中島　峻貴
国府ジュニア陸上クラブ　尾前　奈祐
〃　田上　千智
国府サッカー　濱本　伊織
朝日ラッシーズ　溝脇　魁都
高山レーシング　秦　麗ら

市長へ要望書を提出

体育協会では毎年度加盟団体を始め市民のスポーツに関する要望を市に提出していますが、今年度も十一月五日、瀬上会長以下三役が國島市長及び今井議長に要望書を提出しました。また、高山市議会の超党派で結成する高山市議会スポーツ議員団に対しても十二月一日懇談会を開催し、一日も早く要望が実現するよう要請しました。因みにこうした要望活動の結果、二十二年度には岡本テニスコートの人工芝化や芝刈り機の購入等が実現しています。

なお、市への要望事項の概略は次のとおりです。

一　「ぎふ清流国体」に向けた取り組みの強化を
二　中山公園球場の夜間照明灯の改良等を
三　中山公園陸上競技場の整備について
(1)　補助グラウンドの新設を
(2)　音響設備の更新を
四　中山テニスコートの人工芝化を
五　ビッグアリーナの改修について
(1)　トレーニングジム施設の拡張等を
(2)　駐車場の新設拡張を
六　大八グラウンド駐車場トイレの下水道の連結を
七　指定管理料等について
(1)　修繕料の増額を
(2)　「基礎収入額精算方法等」の見直しを
八　その他
久々野体育館の音響設備の改善を



この人に　こんにちは

今回は高山市サッカー協会事務局長でもあり、ジュニア・ジュニアユースのチームでコーチを務め、自身も全国スポレク岐阜県代表や、多くのチームで選手として活躍してみえる、井下智さんを訪ねました。

今日までの、選手・指導者歴をお聞かせ下さい。
サッカーを始めたのは、高校からで、現在では、社会人リーグ・Sリーグ・市民サッカー等、4チームに所属し、最近では、フットサルのチームにも所属しています。指導者としては、1993年～東サッカースポーツ少年団、1998年～東山中学校サッカー部のコーチをさせていただいています。

選手として一番印象に残っていることは何ですか。
今年50歳になり、岐阜県代表として、全国スポレク壮年サッカー大会に出場できたことです。素晴らしいピッチの上でサッカーをすることができ、感激しました。

今後の抱負をお聞かせ下さい。
10年後のねんりんピックに出場できるよう、精進したいと思います。また、高山市のサッカー発展のため、ジュニアからシニアまで誰もが、気持ちよくサッカーができるようお手伝いができればと思います。

〔筆者の所感〕　フットサルの練習中に井下さんを訪ねました。たくさんのチームに所属し、コーチとしても活躍されていると聞き、どこからそのパワーが出てくるのか疑問でしたが、サッカーをしている井下さんを見ると、本当に楽しそうで、井下さんのサッカーに対するパワーの源は、サッカーを楽しむというところにあるように感じました。スポーツの原点を見たような気がしました。今後もご活躍を期待いたします。

委員会だより

広報委員会

委員長　掛上　芳幸

広報委員会は15名の理事・評議員で構成され、主な所管事項は体協が発行する「体協たかやま」の企画立案・編集・原稿の依頼・大会記録の収集、校正等を担当します。

「体協たかやま」は年3回発行し、理事を中心に3班に分かれ右記の業務を担当します。

記事の内容は1面に、年度始めの会長・理事長の抱負、大会優秀チームの会長・監督等の所感、2面に体育協会の事業計画、予算計画・事業報告・決算報告等、3面に体協主催事業報告及び県大会報告、体協役員及び事務職員人事、体協から市へ要望事項、連載「この人にこんにちは」・連載「各委員会だより」等、4面に連載「わが協会の大先輩」・「栄光・快勝・健闘・の戦跡」等を掲載しています。

一番大変なのは4面の「栄光・快勝・健闘」で加盟競技団体及び下部組織の大会成績を掲載しますが、4ヶ月間の大会記録が膨大で紙面にも制限があり、どの成績を掲載するか苦慮しています。

また紙面は限られ斬新的とはいかないまでも、会員の方々に楽しんで読んで戴く為に、よい企画がありましたら広報委員会にお教え戴ければ幸いと思っています。